

Narajois Special Edition

Summer Program MAHOROBA



-Schedule-

- July 21 ARRIVAL
- July 22 Orientation / Campus Tour with NWU students, Lecture 1: Introduction of Nara, Seminar 1: Presentation "Art in my country", Welcome Party
- July 23 Field Work 1: Todaiji temple and Nara Park Area, Lecture 2: Photography, Lecture 3: Japanese Film
- July 24 Seminar 2: Japanese Cultural Experience (Origami Workshop, Japanese calligraphy Workshop), Seminar 3: Japanese Cultural Experience (Yukata), Lecture 4: Introduction of Higashi-Yoshino Village, Lecture 5: Preparation for the field trip to Higashi-Yoshino Village
- July 25 Field Trip: to Higashi-Yoshino Village (Southern part of Nara)
- July 26 Seminar 4: Presentation Preparation, Seminar 5: Presentation, Farewell Party
- July 27 DEPARTURE

7/21-7/27の日程で、2024年度サマープログラム「MAHOROBA」(主催 Nara ISC(NWU))を実施しました。本年度のテーマは「International Campus Nara -Art-」。「奈良女子大学内にとどまらず、奈良の地全体を学びの場とし、参加学生だけでなく企業や地域の方々も“国際キャンパス奈良”の一員であると捉えて、ともに国際交流を行う」というコンセプトのもとに本プログラムを企画し、すべて英語で実施しました。

新型コロナウイルスの流行により、3年ぶりの開催となった今回のプログラムには、海外協定校から23名(インドネシア大学(インドネシア)3名・東呉大学(台湾)4名・ハノイ貿易大学(ベトナム)7名・ハノイ外国語大学(ベトナム)5名・トリアー大学(ドイツ)1名・ルーヴェン・カトリック大学(ベルギー)3名)の学生が参加しました。参加留学生はの日本そして奈良の芸術に触れ、学習し、各グループが5つのテーマ「Nature and Art」「Tourism and Art」「Life and Art」「Tradition and Art」「Innovation and Art」にそって発表を行いました。



Summer Program “MAHOROBA” Start !

プログラムの初日は、オリエンテーションの後、奈良女子大学生によるキャンパスツアーを行いました。また自己紹介を兼ねて“Art in my country”をテーマに各自が発表を行いました。



Japanese Cultural Experience

Friendship Force Nara 様のご協力のもと、折り紙、書道、浴衣の着付けの日本文化の体験をしました。

☆FF奈良様のブログで当日の様子をご紹介頂いています。



Todayji temple and Nara Park Area

世界遺産・東大寺を中心に吉城園、氷室神社、二月堂を、ボランティアガイドの方々から説明を受けながら歩き、歴史について学びました。酷暑の中、留学生たちは熱心に耳を傾けていました。



Higashi-Yoshino Village

フィールドトリップでは、奈良県南部の東吉野村を訪問しました。東吉野村には国内外から様々な作家が集まっており、今回は村内に住む建築アーティストのフェリックスさん、抽象画アーティストのダグラスさんのアトリエに伺いました。



Presentation

最終日、グループプレゼンテーションを行いました。各グループが「Nature and Art」「Tourism and Art」「Life and Art」「Tradition and Art」「Innovation and Art」の5つのテーマに沿って、このプログラムで学んだこと、感じたことを織り交ぜながら、発表を行いました。発表終了後、プログラムの締めくくりとして、修了書が手渡されました。



Impressions:

◇The Mahoroba program was an incredible opportunity to immerse myself in Japanese culture for a week. I particularly enjoyed learning about Nara and Nara Women's University. The chance to visit Today-ji Temple, Nara Park, and Higashi yoshino Village was unforgettable. Seeing the giant Buddha statue and the friendly deer was truly a highlight. I found the cultural experiences, like origami, calligraphy, and yukata wearing, to be fascinating. I was especially impressed by how the Japanese preserve their traditions while embracing modernity. While I wished we had more time to explore each location in depth, the program was still very rewarding. I learned a lot about Japanese culture, made new friends from around the world, and improved my teamwork skills. One challenge I faced was the hot weather, which led to some of us feeling unwell. However, the overall experience was positive. I would highly recommend this program to anyone interested in Japanese culture and language.

◇By participating in this activity, I not only learned a lot about Nara's unique culture and art, but also local industries, etc., but also met many friends from various countries and learned about various cultures in their countries, especially Vietnam. I think the two presentations have helped me a lot, which can't help but make me closer to the team members, and also make me better at teamwork.

Narajaisc Special Edition

サマープログラム 万葉

国際キャンパス奈良



- Challenge -

7/31-8/9の日程で、2024年度サマープログラム「万葉」(主催 Nara ISC(NWU))を実施しました。本年度のテーマは「国際キャンパス奈良 Challenge」。昨年度に続き、「奈良女子大学内にとどまらず、奈良の地全体を学びの場とし、参加学生だけでなく企業や地域の方々も“国際キャンパス奈良”の一員であると捉えて、ともに国際交流を行う」というコンセプトのもとに本プログラムを企画しました。

今回のプログラムには、海外協定校から19名(インドネシア大学(インドネシア)1名・東呉大学(台湾)5名・台湾大学(台湾)1名・ハノイ貿易大学(ベトナム)3名・ハノイ外国語大学(ベトナム)7名・トリアー大学(イギリス)1名・ルーヴェン・カトリック大学(ベルギー)1名)の学生が参加しました。参加留学生はそれぞれ日本語を学んでいる学生で、日本語の能力を高めることを目標に、「Challenge」のテーマのもと、奈良の地でそれぞれのチャレンジを経験することができました。

-Schedule-

- July 31 到着
- August 1 オリエンテーション, Lecture 1: 関西弁, 学内ツアー/ Welcome Party
- August 2 Field Work1: 東大寺, Lecture 2: なら国際映画祭, ホームステイ Pick-up
- August 3-4 ホームステイ/ Free
- August 5 Lecture 3: 奈良県の観光戦略, Field Work2: 奈良県外国人観光交流館(猿沢イン), Field Work3: 燈花会ボランティア
- August 6 Lecture 4: 明日香村について, Seminar 1: 明日香村について, Lecture 5: 万葉集
- August 7 Field Work4: 明日香村
- August 8 Seminar 2: プレゼンテーションの準備, Seminar 3: プレゼンテーション, Farewell Party
- August 9 出発



奈良国立大学機構
国際戦略センター(奈良女子大学)

NEWSLETTER サマープログラム
特別号 2024年9月発行

〒630-8506 奈良市北鳥屋東町
TEL: 0742-20-3736
Email: iec@cc.nara-wu.ac.jp

オリエンテーション・学内ツアー

プログラムの初日、オリエンテーションの後、今年のテーマである「Challenge」をもとに自己紹介のプレゼンテーションを行いました。奈良女子大生と周った学内ツアーでは、記念館の100年ピアノを留学生の1人が弾き始め、急遽ミニ演奏会が催されました。



東大寺・奈良公園

世界遺産・東大寺を中心に吉城園、氷室神社を、ボランティアガイド（なら・観光ボランティアガイドの会 朱雀）の方々から説明を受けながら、歴史について学びました。



日本の家庭体験（ホームステイとゲストハウスOKU）

ホームステイ体験（2泊3日）、ゲストハウス滞在の2グループに分かれて日本の家庭の日常や行事を体験しました。各ご家庭で、イベントに出かけたり、食卓を囲んだり、オーナーやご家族とともに時間を過ごすことで親交を深めました。以下は参加者の感想の一部です。

Impressions:

◇ホームステイ体験について、とても面白かったです。とても貴重な体験でした、今まで参加した中で最高の体験だったと言えます。たくさんのことを学びましたが、ホストファミリーに別れを告げるのはとても悲しかったです。この活動が他の人にも広まることを願っています。とても気に入っています。この大変貴重な経験に参加する機会を与えていただき、ありがとうございました。

◇大好きです！ファミリーグループも作ってずっと連絡しました。もし台湾に来たら必ず会いに行きます！

◇ホストファミリーとのホームステイは、私にとって忘れられない経験となりました。最初は言葉の壁に不安を感じていましたが、ホストファミリーの温かいサポートのおかげで、すぐに打ち解けることができました。一緒に食事を作ったり、近所を散歩したり、日本の家庭の温かさを実感しました。特に、ホームステイを通して、日本とベトナムの文化の違いをたくさん感じました。

◇とても楽しかった。体験できてよかったと思います。もしこのホームステイの縁が長く続けたらいいなと思います。

明日香村

フィールドトリップでは、奈良県南部の明日香村を訪問しました。前日の事前授業で、「国際グループワークA」の受講生が作成した明日香村の紹介資料をもとに、グループに分かれ自分たちで観光ルートを考えました。明日香村では午前中勾玉作りを体験し、午後は前日考案したプランでグループ行動をしました。



2024年度サマープログラムを終えて

両プログラムの期間、例年に比べ特に気温が高く、連日38度前後のとても暑い日が続きました。留学生の全員がこの暑さが一番印象に残っているかも知れません。今回ご協力いただきました朱雀さま、FF奈良さま、東吉野の皆さま、県庁の皆さま、ホストファミリーの皆さま、本当にありがとうございました！

奈良県の観光戦略—県政トーク—

奈良県庁の方に、奈良県の観光戦略についてお話を聞きました。留学生たちは興味深く聞き入っている様子で、お話の後、留学生から見た奈良、実際に来てみて感じたことを県庁の方へ伝えました。午後からは奈良県の外国人観光交流館「猿沢イン」を訪れ、文化体験を楽しみました。



最終プレゼンテーション

最終日、グループプレゼンテーションを行いました。どのグループも、このプログラムで目にしたこと、感じたこと、学んだことが、よくわかる素晴らしい発表となりました。みんなホームステイ、ゲストハウスOKUでの交流が何より楽しかったようです。発表終了後、先生から修了書が手渡されプログラムを閉じました。

